

# 『みんなで考える図書館の地震対策』を 読む・考える・行なう

十文字学園女子大学 石川 敬史

## 1. はじめに

阪神淡路大震災や東日本大震災における復旧・復興を踏まえ、図書館の地震対策に関する図書は既に数多く刊行されている。さらに、中沢孝之氏(群馬県・草津町立図書館)により、地震・危機管理に関するワークショップ方式の研修会も全国各地で行なわれている。災害対策のマニュアルは与えられるものではなく、一つ一つの現場における小文字での語りにより、誰を守り、何を守るのかを共に問い続けることによって創られていく。本講演とワークショップの目的は「読む・考える・行なう」とし、『みんなで考える図書館の地震対策』(日本図書館協会、2012; 以下、本書とする)を「読み」、ワークショップで「考え」、現場で「行なう」(実行する)ことにある。



## 2. 【読む】『みんなで考える図書館の地震対策』

本書は、地震対応マニュアルではなく、各館でマニュアルを創るための手引書であるため、現場で発生する可能性のある事象を小文字で掲載している。これらの内容は、①人(利用者、職員、自分自身)、②建物・設備、③資料の3点をどのように守り備えるかという視角により整理されている。そして、マニュアルの作成が目的になることなく、何のための備えなのか、何のためのマニュアルなのか、という「問い」にもつながるように留意されている。他方で、本書は公共図書館向けにデザインされている傾向もあるため、大学図書館関係者は下記の点も考える必要がある。

- ①大学の警備室等に頼ることなく、図書館単独での問題解決や情報収集への備え。
- ②学生の安全確保に留意しつつも、図書館が情報提供施設であることを念頭に置く。

③地域に位置する大学の職員という認識のもと、地域住民への対応と学生や地域住民の心のケア。

地震発生時には、時間的に切迫した状況下、何が発生しているのかつかめない不確実性の高い中で、さまざまな判断が求められる。訓練や演習を定期的に行い、適切な対応ができるように備える必要がある。訓練には、避難訓練や消火訓練のような実技訓練のほかに、①講義(座学)、②討論型図上演習、③対応型図上演習などワークショップ型やシミュレーション型の訓練がある。こうした多様な方法の訓練を積み重ねながら、「その日」に備えることが重要である。

## 3. 【考える】ワークショップ

参加者が4人1組のグループになって実施したワークショップのテーマは、主に下記の3点である。

### (1) 自己紹介・所属館の地震対策の現状と課題

自己紹介とともに、東日本大震災時の対応等を踏まえ、所属館における地震対応マニュアルの整備状況、館内の掲示をはじめとした図書館の地震対策と課題を紹介し合い、ワークシートへ記入した。

### (2) 図書館内停電時の対応

図書館内が停電になった際、図書館内で発生する可能性がある事象を洗い出し、模造紙へ整理した。さらに、こうした事象に対して具体的にどのように対応するのかを考えた。これらも模造紙に整理し、発表を行なった。

### (3) 地震発生時のシミュレーション

グループ内で図書館を運営していることを仮定し、部長やパート職員などの分担を決めた。また、配布した仮想の図書館フロア図に基づき、①館内の危険な場所、②安全な場所、③館外への避難経路を確認した。同時に、大学構内における図書館の位置や、地域で大学が立地してい

る場所や周辺の環境(河川、消防署、団地等)を確認した。そのうえで、地震発生直後、その2分後、3分後、5分後、6分後、8分後における館内の被害状況等を伝え、個人が実際にどのように行動するのかを、その都度グループ内で出し合った。

#### 4.【行なう】地震対策で行なうこと

これらのワークショップ(特にシミュレーション)において、良かった点や悪かった点(改善点)、気づいた点などを洗い出し、ワークシートへ記入した。そして、所属館でこれから地震対策として実際に「行なう」ことをワークシートへ整理し、グループ内で報告(宣言)した。

#### 5. おわりに

危機は多様で、同じ危機は存在しないといえる。不確実

な状況下で対応することが迫られるため、できるだけ備えを共有しておく必要がある。大学という公共空間を踏まえながら、マニュアルや備えを図書館構成員全員で考えるプロセスが重要である。

#### ■参考文献

- ・吉井博明、田中淳『災害危機管理論入門：防災危機管理担当者のための基礎講座』弘文堂、2008(シリーズ災害と社会)
- ・石井山竜平『東日本大震災と社会教育：3・11後の世界にむきあう学習を拓く』国土社、2012.
- ・加藤孔敬「復旧・復興出来たこと、出来なかったこと：挑戦・提案したいこと」『図書館界』64(2)、2012.7、p.82-89.